

私に勝つたらセックスさせるだど？

どうやら

ここまで来る過程で

そうとう頭をやられたらしいな

お前のようなブサイクと
セックスするぐらいなら
そこらへんの
骸骨と戯れていた方がまだマシだ



さあ、大人しくソウルを差し出せ。
そうすれば、ある程度は楽に逝かせてやろう

ケツィ。

ずるしっ

キョー



やばい、これ無理無理無理っ♡
このチンポヤバすぎるっ♡
気持ちよすぎて意識飛んじやうっ♡♡

も…っ、無理っ♡♡
イツちやう♡
イグイグイグ…っ♡♡♡

こんな変態に好き勝手にされて
心も体もメスにされて喜んでる♡♡
精液ほしくて必死に吸い付いてる♡

今日中に本気で私を孕ませる気だ♡
こんな犬の交尾みたいなセックスで
私の子宮に子種を仕込む気なんだ♡♡

妊娠なんてしたくないのに
むりやり膣内射精決められるっ♡♡
いやなのに♡
体がこのオスに屈服させられて言うこときかない…っ♡♡



がっ

はっ♡はーっ♡はーっ♡

お腹の中

パンパンになるまで仕込まれちゃった♡♡♡♡

これ絶対孕んでる♡

赤ちゃん出来ちゃってる♡♡

確実に妊娠しちゃってるのに
念入りに子宮のお口を
チンポで塞がれちゃってる♡

…っ♡
この変態また腰動かそうとしてる♡

あんなに出したのに
チンポギンギンにして犯し尽くそうとして…♡♡

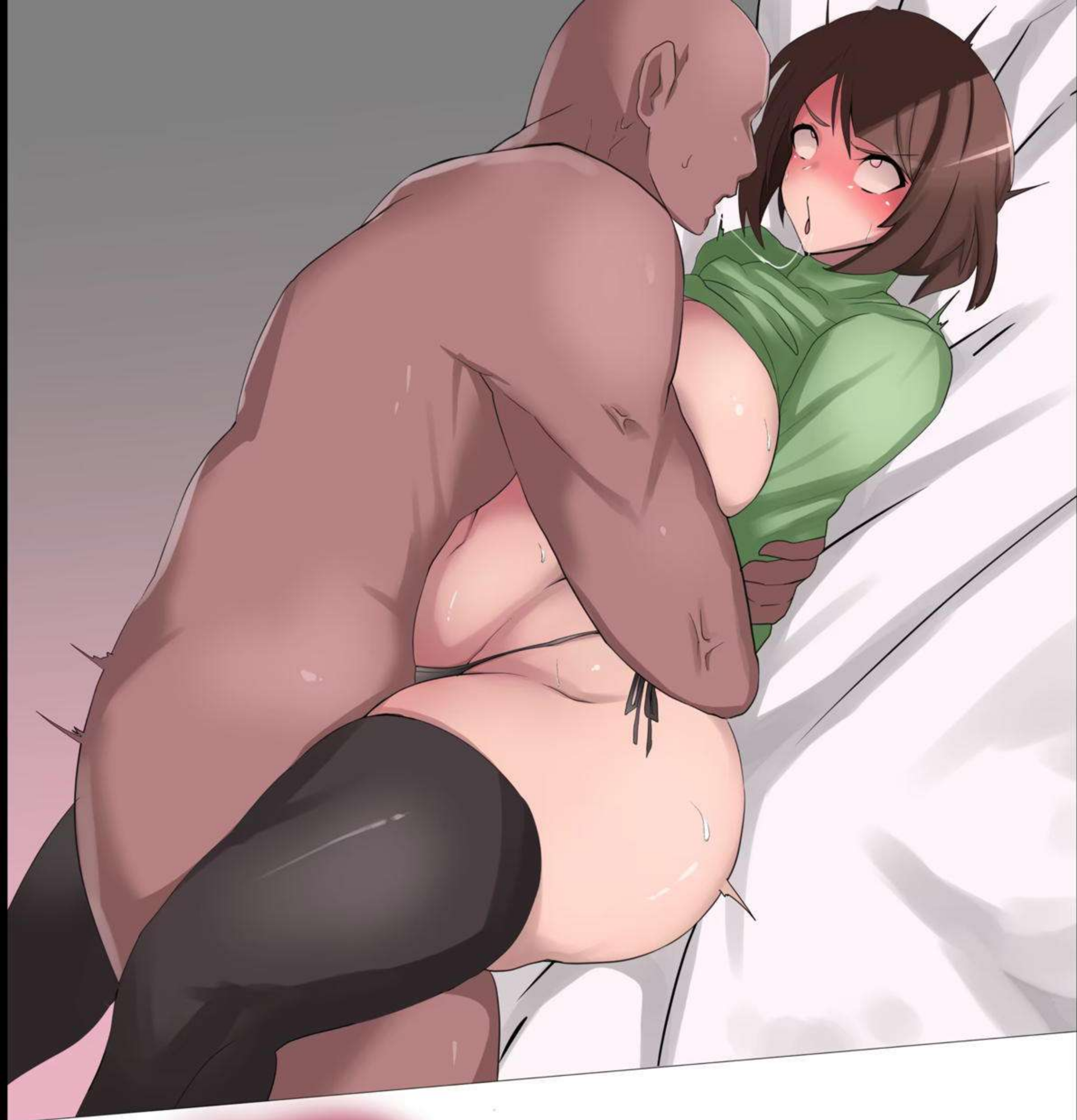
全部終わったら絶対殺してやる…♡♡♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡











♡...♡

ムンッ...

アッ...♡

コサ...♡
ズカ...

ちんぽ...

好きでもない
男のちんぽを顔に乗せられて
ついメス顔になってしまったCHARAちゃん

♡...♡

数分後...





お母さん大好き

お母さん
お父さん

ド

ド

ク

ク

お母さん

ク

ク





この後朝まで
発情セックスしまくった

あーん

孕む...♡
シクシクシク

アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

がん

アッ

アッ

♡

アッ

アッ

アッ

アッ
♡
♡
♡

アッ









こんな場所に呼び出すとは
余程の
死にたがりのようだな

まあ、いい

最悪な目に合わされたくなければ
今すぐソウルを差し出せ

抵抗したところで
あの忌々しい骨と
同じ道を辿る事になるだけだ

お前に
選択肢はないぞ

んんんんん

だぶ

あなたはその言葉を聞き流し
Charaのむちむちな体を見て
強くケツイを固めた。



5分後…

くっくっくっ
ま、まてっ♡

止まれ♡

猿みたいに
激しく腰をふるな…っ♡

おっ♡

おっ♡
んあ♡

おっ♡

んあ♡

ひっ♡

後で…っ
おっ♡

絶対に
最悪な目に合わせてやる…♡

からなあ♡

んあ♡
んあ♡

っっっ
っっっ
っっっ

っっっ
っっっ
っっっ

っっっ
っっっ
っっっ





この猿...

勝手に中に出した...♡

こんな大量の精液を
容赦なく出すなんて

本気で私を
孕ませるつもりか...♡

このままじゃマズイ♡

何とかして
この状況を切り抜けないと
こいつの精液で受精する...♡

ん...

このあと
めちやくちや
子作りセックスした。

ガクッ♡

ん...

ガクッ♡

はっ♡
はっ♡

ひっ♡

あっ♡
はっ♡

ふん、何だ
来るのが遅かったな

なに
あの骨を虐めるのに飽きたんでな
ここで何時ものように
暇を潰していただけだ

どうした？

そんな
獲物を見つけた獣のような目をして
私を襲うつもりなのが見え見えだぞ

この変態め♡

ケツイ。

んんんんん

だぶ♡

この♡
容赦なく突くなっ♡

そんなに
激しくされると♡

おっ♡

子宮口が
馬鹿になって
しまっ♡
たらう♡

おっ♡

ひん♡

ひん♡

私を♡
孕ませる事しか
考えていないのか♡

おっ♡
おっ♡
おっ♡

ひん♡
ひん♡
ひん♡

ひん♡
ひん♡
ひん♡





アッ
グッ
ズンズン

ズンズン

ズンズン

アッ
グッ
ズンズン

ズンズン

ズンズン

アッ
グッ
ズンズン

アッ
グッ
ズンズン

ズンズン

たった一回の行為で

子宮がパンパンに
なるまで注ぐとは

こんなの…
意識を保つだけで
精一杯だ…っ

もう再開するの…

せめて
数分は休ませろ…

このあと
朝までセックスした。



















こんな場所に呼び出すとは
余程の
死にたがりのようだな

まあ、いい

最悪な目に合わされたくなければ
今すぐソウルを差し出せ

抵抗したところで
あの忌々しい骨と
同じ道を辿る事になるだけだ

お前に
選択肢はないぞ

んんんんん

だぶ

あなたはその言葉を聞き流し
Charaのむちむちな体を見て
強くケツイを固めた。

5分後…

ま、まてっ♡

止まれ♡

猿みたいに
激しく腰をふるな…っ♡

おっ♡

おっ♡
んあッ♡

ひっ♡

おっ♡
んあッ♡

人の体を玩具のように扱って

ただで済むと思うなよ…♡

ひっ♡

後で…っ

おっ♡

絶対に
最悪な目に合わせてやる…♡

からなあ♡

んあッ♡
んあッ♡

んあッ♡
んあッ♡

んあッ♡
んあッ♡

この猿...

勝手に中に出した...♡

こんな大量の精液を
容赦なく出すなんて

本気で私を
孕ませるつもりか...♡

このままじゃマズイ♡

何とかして
この状況を切り抜けないと
こいつの精液で受精する...♡

おっ♡

ガクッ♡

おっ♡

このあと
めちやくちや
子作りセックスした。

ガクッ♡

おっ♡

びく♡

はっ♡
はっ♡

あっ♡

はっ♡

ふん、何だ
来るのが遅かったな

なに
あの骨を虐めるのに飽きたんでな
ここで何時ものように
暇を潰していたただけだ

どうした？

そんな
獲物を見つけた獣のような目をして
私を襲うつもりなのが見え見えだぞ

この変態め♡

ケツイ。

んんんんん

だぶ♡



この♡
容赦なく突くなっ♡

そんなに
激しくされると♡

おっ♡

子宮口が
馬鹿になって
しまっ♡たらう♡♡

おっ♡

ひん♡

ひん♡

おっ♡

私を♡
孕ませる事しか
考えていないのか♡

おっ♡

ひん♡

ひん♡

ひん♡



たった一回の行為で

子宮がパンパンに
なるまで注ぐとは

こんなの…
意識を保つだけで
精二杯だ…っ

もう再開するの…

せめて
数分は休ませろ…

このあと
朝までセックスした。

















